

重点課題  
 II 暮らしの向上  
 3 福祉の充実

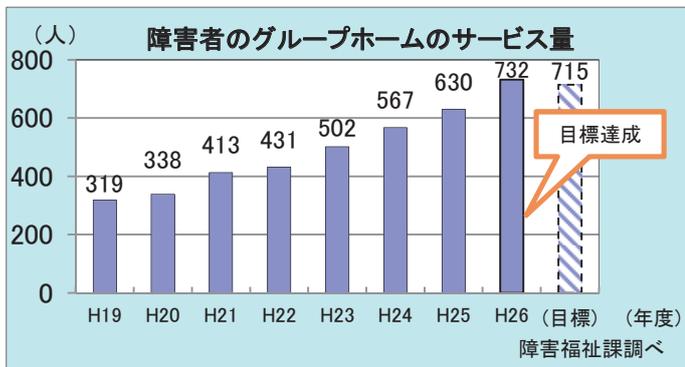
目指す姿  
 障害者や高齢者をはじめ、誰もが住み慣れた地域で、健やかに安心して、生きがいを持って暮らすことができる体制を整備します。



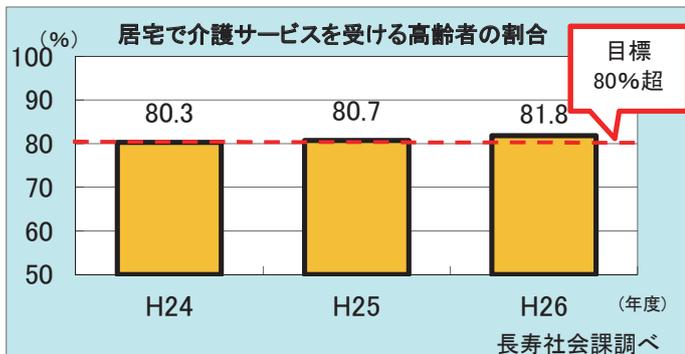
これまでの成果

- ・障害者就労施設等からの物品等の調達推進方針を策定しました。(H26年6月)
- ・障害者政策推進トップフォーラム(H26年9月開催、参加者約150名)により、県内各界のトップの方々と障害者雇用に関する理解・啓発を推進しました。
- ・平成26年4月に地域包括ケア推進室を設置し、保健所との連携による地域包括ケア推進チームを新たに編成するとともに、「見える化」の活用、地域ケア会議開催・充実等に関する市町村や地域包括支援センターへのアウトリーチによる支援を実施しました。

1. 政策課題の進捗状況

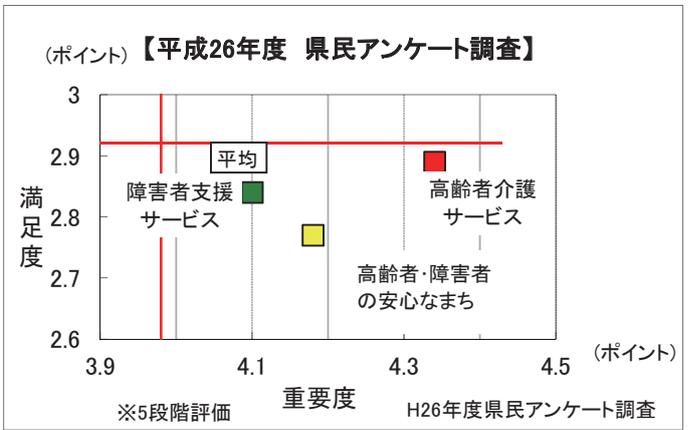
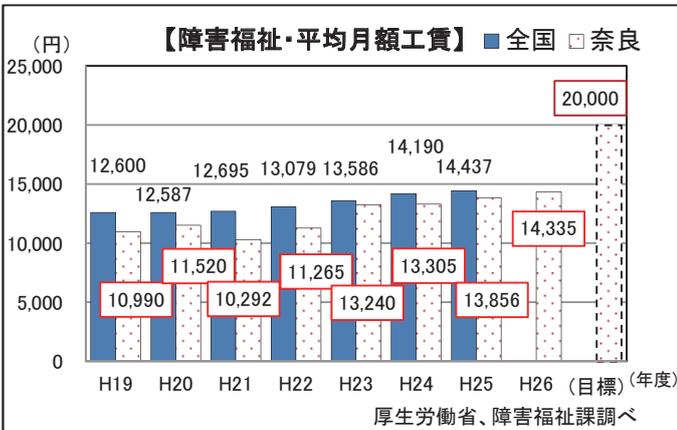


目標	平成26年度までに障害者のグループホームのサービス量(月間の利用者数)を715人に増やします。(H24年度:567人)
取組	障害者のグループホームの整備に対し補助を行いました。
成果	障害者のグループホームサービス量は、グループホームの増加等により目標値(H26年度:715人)を達成しました。(H26年度実績:732人、進捗率:102.4%)



目標	居宅で介護サービスを受ける高齢者の割合を80.0%超に維持します。(H24年度:80.3%)
取組	地域密着型サービスや居宅サービスの充実、地域包括ケアシステムの構築を推進しました。
成果	地域密着型サービスや居宅サービスの充実等により、居宅で介護サービスを受ける高齢者の割合は、81.8%となり、目標の80%超を維持しました。

2. 現状分析



障害者施設(就労継続支援B型)の平均月額工賃は、目標値の約72%という現状です。

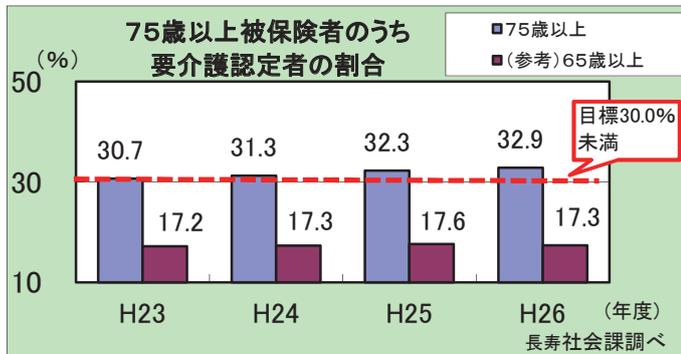
「高齢者介護サービス」「障害者支援サービス」「高齢者・障害者の安心なまち」に対する県民アンケート調査結果は、重要度は高く、満足度は低く、施策の必要性が高いです。

### 3. 施策課題の進捗状況

戦略目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害のある人の工賃を平成26年度までに20,000円に向上（対象：就労継続支援B型事業所等）させることを目指します。（H24年度：13,305円）</li> <li>・75歳以上の高齢者のうち要介護認定者の割合を30.0%未満にします。（H24年度：31.3%）</li> </ul>
------	--



取組	奈良県工賃向上計画（H24～26年度）のもと、工賃向上の取り組みを推進しました。
成果	奈良県工賃向上計画（H24年6月策定）のもと、平均月額工賃は平成18年度比45%増となりましたが、目標に対しては約72%の達成率となっています。多くの事業所は小規模で生産力・販売力が弱く、福祉的就労に従事する障害のある人の収入としては、非常に厳しい状況です。



取組	介護が必要な状態にならないように、高齢者の健康づくり、生きがいを推進しました。
成果	高齢化の進展等により、要介護認定率は年々上昇し、目標値（30.0%未満）を上回っている状況です。

### 4. 平成28年度に向けた課題の明確化及び明確化された課題に対する今後の取組方針

平成28年度に向けた課題	今後の取組方針
<b>【障害福祉】</b> グループホーム等の「住まいの場」と自立訓練等の「日中活動の場」の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループホームの整備を促進します。</li> <li>・公営住宅における障害者住居枠を拡大します。</li> <li>・本人と家族を支える福祉サービス事業所を増加させます。</li> </ul>
<b>【障害福祉】</b> 工賃向上及び優先調達推進による県主導のモデルづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレミアム商品券の発行、販売会による売れる商品作りを推進します。</li> <li>・障害者施設に対する優先発注を拡大します。</li> </ul>
<b>【高齢福祉】</b> 地域包括ケアシステムの構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括支援センターを中心に、地区医師会や保健所の協力のもと、様々な関係機関と連携体制を構築することにより、高齢者の在宅生活に必要な医療・介護・生活支援サービス等の提供体制の充実を促進します。</li> <li>・モデル事業を実施し、その成果を県内市町村に波及させます。</li> </ul>

### 5. 平成26年度評価において見直しを行った課題、取り組み

見直した課題	見直した取組方針、見直した内容
地域包括ケアシステムの構築	全国より高い高齢化率が継続する奈良県の抱える弱みを踏まえて、平成27年3月に「奈良県高齢者福祉計画及び介護保険事業支援計画」を見直し、「地域包括ケアシステムの構築」、「介護人材の確保及び介護保険制度の着実な運営」、「高齢者の生きがいの推進」などの課題に対して中長期的な視点で施策展開を図ることにしました。